

ソニーと共に輝いた男

～黒木靖夫の仕事～

近頃元気のないソニーですが、1960年代はじめから1990年代にかけては、ホンダやキヤノンと並ぶ戦後派企業の代表とされていました。

ソニーの人物列伝の中に、ひときわ異彩を放った人物がいます。新聞広告を見てソニー入社。世界各国にショールームを建設、今でも親しまれているソニーのロゴを制作。さらに、数多くの優れた機能とデザインを持った商品を送り出し、大きなイベントで話題になる演出を手掛けた男、5年前に世を去った黒木靖夫です。

ソニーの創業者たちと、ある時は二人三脚で、ある時は厳しい課題を与えられながら輝いた男でした。人間ですから、当然ながら毀誉褒貶はつきものですが、30年におよぶご縁があった主催者なりに、黒木像とソニー像をお話ししてみようと考えました。

ソニーと聞いて、どんな製品を思い浮かべますか？ どんなコマーシャルを思い出しますか？ どこで最初にソニーと出会いましたか？

概ね右肩上がりの時代（時には逆風の時代もありました）だった30年間を中心に、ソニーが、日本が、黒木靖夫が輝いていた時代を《一人称》でお話しします。

しかしながら、回顧することが目的ではありません。

回復や次の成長へのヒント・手掛かりが、先人たちの活動や決断から見出せると思うのです。そんな思いも込めて、今年最後の紫紺倶楽部といたします。

黒木靖夫のプロフィール

《 敬称略 》

1932年宮崎県生まれ。1957年千葉大学工学部工業意匠科卒業。そごうを経て、1960年ソニー入社。1993年退社。2007年死去。

入社之年、ソニーの売り上げは119億円。退社之年は、約4兆円である。

会場	明治大学（駿河台キャンパス）リバティタワー地下1階 1001教室
日時	12月9日（日） 13時30分開場 14時00分開演
スピーカー	嶋丈太郎（紫紺倶楽部主催者・ソニーOB）
入場料	2,000円（税込）
主催	オリオンプロモーション
協賛	カゴメ株式会社

オリオンプロモーション

代表 嶋 丈太郎（星名 登）

お問い合わせは

携帯090-1702-5076

☎&FAX03-3689-9732

メール shimajyo.oripro@nifty.com

まで